

令和3年度事業報告書

1 会務関係

年 月 日	内 容	備 考
3. 4. 28	令和2年度事業監事監査	職業能力開発協会
5. 13 5. 14	都道府県職業能力開発協会技能検定課長会議及び 都道府県技能検定実技試験水準調整会議（前期）	W e b 会 議 （中央協会主催）
5. 24	令和3年度第1回理事会及び総会	メルパルク熊本
6. 21	中央職業能力開発協会理事会及び総会	東 京 都
10. 7	九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 （専務理事・総務担当者会議）	長 崎 市
10. 25	令和3年度第2回理事会	メルパルク熊本
11. 4 11. 5	都道府県職業能力開発協会技能検定課長会議及び 都道府県技能検定実技試験水準調整会議（後期）	W e b 会 議 （中央協会主催）
11. 22	中央職業能力開発協会主催九州ブロック 専務理事事務局長会議	W e b 会 議 （中央協会主催）
4. 2. 14	中央職業能力開発協会主催九州ブロック 専務理事事務局長会議	W e b 会 議 （中央協会主催）
2. 24	九州ブロック職業能力開発協会連絡会議 （訓練担当者、技能検定担当者会議）	W e b 会 議 （宮崎県協会主催）
3. 1	熊本県労働雇用創生課指導監査	職業能力開発協会
3. 29	令和3年度第3回理事会	メルパルク熊本

※W e b 会 議（インターネットを介したオンライン会議）

2 業務関係

事 項	実 施 状 況																																				
(Ⅰ)総 務 広報	1 メルマガによる会員向けの情報提供 2 ホームページによる最新の協会行事等の広報 3 技能検定試験等を市町村、各組合及び団体等の広報誌に登載を依頼																																				
(Ⅱ)技能検定 試験の実施	1 定期技能検定 (1) 日程 <table border="1" data-bbox="368 642 1458 1666"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="368 642 608 741">項目／期別</th> <th data-bbox="608 642 1038 741">前 期</th> <th data-bbox="1038 642 1458 741">後 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 741 608 815">実施公示</td> <td data-bbox="608 741 1038 815">令和3年3月2日</td> <td data-bbox="1038 741 1458 815">令和3年9月3日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 815 608 889">実施職種数</td> <td data-bbox="608 815 1038 889">34職種55作業</td> <td data-bbox="1038 815 1458 889">38職種34作業</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 889 608 965">受 付</td> <td data-bbox="608 889 1038 965">4月5日～4月16日</td> <td data-bbox="1038 889 1458 965">10月4日～10月15日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 965 448 1330" rowspan="3">実 技 試 験</td> <td data-bbox="448 965 608 1064">水準調整 会議</td> <td data-bbox="608 965 1038 1064">6月3日</td> <td data-bbox="1038 965 1458 1064">12月2日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1064 608 1137">問題公示</td> <td data-bbox="608 1064 1038 1137">5月31日</td> <td data-bbox="1038 1064 1458 1137">11月26日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1137 608 1330">実 施</td> <td data-bbox="608 1137 1038 1330">令和3年6月7日～ 令和3年9月12日まで (35会場、161延日数)</td> <td data-bbox="1038 1137 1458 1330">令和3年12月3日～ 令和4年2月13日まで (34会場、89延日数)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 1330 608 1554">学 科 試 験</td> <td data-bbox="608 1330 1038 1554">令和3年7月11日、 8月22日、8月29日、 9月5日 (4会場、4延日数)</td> <td data-bbox="1038 1330 1458 1554">令和4年1月23日、 1月30日、2月6日、 (3会場、3延日数)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 1554 608 1666">合 格 発 表</td> <td data-bbox="608 1554 1038 1666">令和3年8月27日(3級) 令和3年10月1日</td> <td data-bbox="1038 1554 1458 1666">令和4年3月11日</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="368 1720 1458 1904"> ※実施職種数にはD申請(実技・学科両方免除者)を除く。 ※実技試験実施会場数及び延日数には試験準備日、採点日を含む。 ※平成29年度後期から令和3年度後期まで、35歳未満の2級及び3級 についての実技試験受検手数料は国が9,000円を助成。 </p>			項目／期別		前 期	後 期	実施公示		令和3年3月2日	令和3年9月3日	実施職種数		34職種55作業	38職種34作業	受 付		4月5日～4月16日	10月4日～10月15日	実 技 試 験	水準調整 会議	6月3日	12月2日	問題公示	5月31日	11月26日	実 施	令和3年6月7日～ 令和3年9月12日まで (35会場、161延日数)	令和3年12月3日～ 令和4年2月13日まで (34会場、89延日数)	学 科 試 験		令和3年7月11日、 8月22日、8月29日、 9月5日 (4会場、4延日数)	令和4年1月23日、 1月30日、2月6日、 (3会場、3延日数)	合 格 発 表		令和3年8月27日(3級) 令和3年10月1日	令和4年3月11日
項目／期別		前 期	後 期																																		
実施公示		令和3年3月2日	令和3年9月3日																																		
実施職種数		34職種55作業	38職種34作業																																		
受 付		4月5日～4月16日	10月4日～10月15日																																		
実 技 試 験	水準調整 会議	6月3日	12月2日																																		
	問題公示	5月31日	11月26日																																		
	実 施	令和3年6月7日～ 令和3年9月12日まで (35会場、161延日数)	令和3年12月3日～ 令和4年2月13日まで (34会場、89延日数)																																		
学 科 試 験		令和3年7月11日、 8月22日、8月29日、 9月5日 (4会場、4延日数)	令和4年1月23日、 1月30日、2月6日、 (3会場、3延日数)																																		
合 格 発 表		令和3年8月27日(3級) 令和3年10月1日	令和4年3月11日																																		

実 施 状 況

(2) 令和3年度 技能検定(定期)試験実施結果

	級別	受検申請者数	学科			実技			技能検定合格者数	合格率(%)
			受検申請者数	合格者数	合格率(%)	受検申請者数	合格者数	合格率(%)		
前期	特級	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	一級	464 (4)	329 (-)	206 (-)	62.6 (-)	415 (-)	227 (-)	54.7 (-)	220 (4)	47.4 (100)
	二級	364 (3)	298 (-)	207 (-)	69.5 (-)	329 (-)	185 (-)	56.2 (-)	165 (3)	45.3 (100)
	三級	794 (3)	736 (-)	624 (-)	84.8 (-)	767 (-)	587 (-)	76.5 (-)	554 (3)	69.8 (100)
	単一等級	39 (-)	37 (-)	20 (-)	54.1 (-)	38 (-)	27 (-)	71.1 (-)	20 (-)	51.3 (-)
	合計	1661 (10)	1400 (-)	1057 (-)	75.5 (-)	1549 (-)	1026 (-)	66.2 (-)	959 (10)	57.7 (100)
後期	特級	35 (48)	33 (46)	4 (3)	12.1 (6.5)	9 (16)	7 (6)	77.8 (37.5)	6 (3)	17.1 (6.3)
	一級	272 (354)	193 (261)	133 (184)	68.9 (70.5)	234 (309)	112 (181)	47.9 (58.6)	116 (188)	42.6 (53.1)
	二級	237 (267)	193 (207)	150 (160)	77.7 (77.3)	215 (232)	106 (136)	49.3 (58.6)	108 (134)	45.6 (50.2)
	三級	740 (1,039)	660 (987)	569 (937)	86.2 (94.9)	714 (1,011)	514 (859)	72.0 (85.0)	481 (855)	65.0 (82.3)
	単一等級	17(0)	16(0)	15(0)	93.8 (0.0)	16 (0)	10 (0)	62.5 (0.0)	11 (0)	64.7 (0.0)
	合計	1301 (1,708)	1095 (1,501)	871 (1,284)	79.5 (85.5)	1188 (1,568)	749 (1,182)	63.0 (75.4)	722 (1,180)	55.5 (69.1)
年計	特級	35 (48)	33 (46)	4 (3)	12.1 (6.5)	9 (16)	7 (6)	77.8 (37.5)	6 (3)	17.1 (6.3)
	一級	736 (358)	522 (261)	339 (184)	64.9 (70.5)	649 (309)	339 (181)	52.2 (58.6)	336 (192)	45.7 (53.6)
	二級	601 (270)	491 (207)	357 (160)	72.7 (77.3)	544 (232)	291 (136)	53.5 (58.6)	273 (137)	45.4 (50.7)
	三級	1534 (1,042)	1396 (987)	1193 (937)	85.5 (94.9)	1481 (1,011)	1101 (859)	74.3 (85.0)	1035 (858)	67.5 (82.3)
	単一等級	56 (0)	53 (0)	35 (0)	66.0 (0.0)	54 (0)	37 (0)	68.5 (0.0)	31 (0)	55.4 (0.0)
	合計	2962 (1,718)	2495 (1,501)	1928 (1,284)	77.3 (85.5)	2737 (1,568)	1775 (1,182)	64.9 (75.4)	1681 (1,190)	56.8 (69.3)

注1) 令和2年度前期は、新型コロナウイルスの影響で中止。()内は、令和2年度
但し、D申請(実技・学科両方免除申請)のみ受付

注2) 技能五輪単独18名を除く(前期0名、後期18名)

2 随時級（外国人技能実習生）技能検定

(1) 基礎級（29職種36作業） ※令和2年度は38職種45作業

実施職種は、鋳造、機械加工（普通旋盤、フライス盤、マシニングセンタ）、金属プレス加工、鉄工、建築板金、工場板金、めっき（電気めっき、溶融亜鉛めっき）、アルミニウム陽極酸化処理、仕上げ、ダイカスト、電子機器組立て、電気機器組立て、冷凍空気調和機器施工、ニット製品製造、婦人子供服製造、帆布製品製造、家具製作、プラスチック成形（射出成形、ブロー成形）、パン製造、建築大工、とび、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、内装仕上げ施工、サッシ施工、塗装（建築塗装、金属塗装、鋼橋塗装、噴霧塗装）、工業包装

項目	全 期
申請者数	326（971）※再試験を含む
試験場数	97（300）※延べ数
試験日数	97（300）※延べ数

（ ）内は令和2年度

(2) 随時3級（38職種46作業） ※令和2年度は39職種47作業

実施職種は、さく井、鋳造、機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤、マシニングセンタ）、金属プレス加工、鉄工、建築板金（内外装板金、ダクト板金）、工場板金、めっき（電気めっき、溶融亜鉛めっき）、仕上げ（金型仕上げ、機械組立仕上げ）、機械検査、ダイカスト、電子機器組立て、電気機器組立て、染色、ニット製品製造、婦人子供服製造、寝具製作、帆布製品製造、家具製作、紙器・段ボール箱製造、製本、プラスチック成形、強化プラスチック成形、パン製造、ハ・ソ・セ・ジ・ペ・コン製造、建築大工、かわらぶき、とび、左官、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、内装仕上げ施工、表装、塗装（建築塗装、金属塗装、噴霧塗装）、工業包装

項目	全 期
申請者数	1033（935）※再試験を含む
試験場数	311（280）※延べ数
試験日数	311（280）※延べ数

（ ）内は令和2年度

(3) 随時2級(11職種11作業) ※令和2年度は16職種16作業
実施職種は、鋳造、鉄工、建築板金、婦人子供服製造、プラスチック成形、建築大工、とび、左官、型枠施工、鉄筋施工、防水施工

項目	全期
申請者数	89(140) ※再試験を含む
試験場数	29(32) ※延べ数
試験日数	29(32) ※延べ数

() 内は令和2年度

※ 平成29年11月から実習3年目に随時3級の実技試験を受検することが必須となり、実技試験に合格すれば実習期間がさらに2年延長されることになった。(学科試験の受検は任意。)

実 施 状 況

(4) 随時級（外国人技能実習生）技能検定受検者数推移（年度別）

	基礎級			随時3級			随時2級			申請者数 総合計	対前 年比
	申請者	合格者	合格率	申請者	実技 合格者	合格率	申請者	実技 合格者	合格率		
	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)		
平成19年度	526	505	96.0	-	-	-	-	-	-	526	-
平成20年度	499	479	96.0	-	-	-	-	-	-	499	▲ 5.1
平成21年度	378	367	97.1	-	-	-	-	-	-	378	▲ 24.2
平成22年度	306	289	94.4	-	-	-	-	-	-	306	▲ 19.0
平成23年度	293	276	94.2	-	-	-	-	-	-	293	▲ 4.2
平成24年度	328	306	93.3	-	-	-	-	-	-	328	11.9
平成25年度	324	302	93.2	-	-	-	-	-	-	324	▲ 1.2
平成26年度	276	261	94.6	-	-	-	-	-	-	276	▲ 14.8
平成27年度	407	382	93.9	-	-	-	-	-	-	407	46.4
平成28年度	384	336	87.5	7	3	42.9	-	-	-	391	▲ 3.9
平成29年度	701	574	81.9	177	140 (47)	79.1	-	-	-	878	124.6
平成30年度	1,066	882	82.7	373	275 (88)	73.7	-	-	-	1,439	63.9
令和元年度	1,292	1,078	83.4	709	582 (151)	82.1	6	5 (0)	83.3	2,007	39.5
令和2年度	971	813	83.7	935	754 (152)	80.6	140	49 (2)	35.0	2,046	1.9
令和3年度	326	254	77.9	1,033	851 (235)	85.1	89	48 (3)	55.2	1,448	▲ 29.2

注1) ()内は学科、実技の両方を合格した人数

注2) 申請者数には、申請後受検を辞退した者を含む。

3 技能検定合格者累計

(1) 定期試験

年度区分 \ 級別	1 級	2 級	単一 等級	特級	3 級	計
令和 2 年度まで	23, 537	24, 244	820	190	10, 679	59, 470
令和 3 年度分	336	273	31	6	1, 035	1, 681
令和 3 年度まで	23, 873	24, 517	851	196	11, 714	61, 151

(2) 随時級試験（外国人技能実習生）

年度区分 \ 級別	基礎級 (旧基礎 1、2 級)	随時 3 級	随時 2 級	計
令和 2 年度まで	9, 390	441	2	9, 833
令和 3 年度分	254	235	3	492
令和 3 年度まで	9, 644	676	5	10, 325

※基礎級は平成 5 年度から実施。

随時 3 級は平成 28 年度から、随時 2 級は令和元年度から実施。

※基礎級、随時 3 級及び随時 2 級は、実技・学科両方合格者。

(実技のみ合格者は含まない。)

実技試験水準
調整会議の開
催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会が召集する技能検定担当課長会議及び技能検定実技試験水準調整会議については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から Web 方式により全国会議が開催された。

なお、当協会においては、令和 3 年度の技能検定実技試験水準調整会議を、前期は 6 月 3 日、後期は 12 月 2 日に新型コロナウイルスの感染防止対策を講じた上で開催した。

技能検定に関
する広報の実
施

県知事の技能検定実施公示に伴い受検案内書、ポスター、チラシを作成し、市町村、会員、事業所、団体、関係機関等への配布及び新聞掲載、ホームページ等により周知徹底を図った。

技能検定委員
の委嘱

令和 3 年度技能検定委員の委嘱

・前期 195 名（延 243 名） ・後期 156 名（延 186 名）

<p>表彰</p>	<p>1 熊本県職業能力開発協会長感謝状の贈呈 技能検定委員の永年勤続者に対し感謝状を贈呈した。 ・ 10年勤続 1名 ・ 5年勤続 10名</p> <p>2 中央職業能力開発協会長表彰 技能検定の功績により表彰状が授与された。 個人2名</p>
<p>フォローアップ講習</p>	<p>技能検定集中強化プロジェクト（フォローアップ講習）の実施</p> <p>実施職種：かわらぶき（ガイドライン工法の棟施工） 受講者数：8名 実施日時：令和3年12月4日（土） 実施場所：熊本市技術専門学院 講師：末吉 真也 氏（一級技能士）</p>
<p>(Ⅲ)開発振興</p>	
<p>認定職業能力開発校に対する指導援助の実施</p>	<p>認定訓練の普及 認定訓練の普及推進と訓練生の確保を図るため、各校専用の入校案内と一般用入校案内を作成し、当協会のホームページ上に掲載するとともに、各認定施設からダウンロードして活用できるようにしている。</p>
<p>認定職業能力開発校の研修の実施</p>	<p>九州ブロック認定職業能力開発校長会議（開催中止） 令和3年10月に大分県で開催が予定されていたが、新型コロナウイルスの影響で開催が中止された。</p>
<p>訓練関係表彰</p>	<p>熊本県職業能力開発促進大会での表彰 中央職業能力開発協会長表彰 功労者 1名 熊本県職業能力開発協会長表彰 優秀訓練生 5校13名</p>
<p>職業訓練実施助成</p>	<p>熊本県建設業協会との連携による建設関係訓練校への助成</p>

講習会、研修
会の実施

(1) 職業訓練指導員講習（48時間講習）の実施
実施期日 令和3年7月13日～15日及び
令和3年7月19日～21日（8時間×6日間）
場 所 熊本県立技術短期大学校（在職者セミナー棟）
修了者数 28名（受講申込者数 31名）

(2) TWI 監督者訓練（認定訓練）の実施 ※協会自主事業

【第1回】

実施期日 令和3年6月16日～18日及び21日～22日（5日間）
場 所 横場工業株式会社（八代市）
修了者数 10名（受講申込者数 10名）

【第2回】

実施期日 令和3年9月8日～10日及び13日～14日（5日間）
場 所 横場工業株式会社（八代市）
修了者数 9名（受講申込者数 9名）

職業能力開発
促進大会の実
施

令和3年度熊本県職業能力開発促進大会の開催

職業能力開発の重要性を啓発し、技能尊重気運の醸成を図るため、熊本
県、熊本県職業能力開発協会、（一社）熊本県技能士会連合会の三者主催
で熊本県職業能力開発促進大会を開催した。

期 日 令和3年11月19日（金）13：30～15：30
場 所 熊本県庁 地下大会議室
参加人数 118人

内 容

(1) 講話

演題 「古くて新しい熊本の石工技術」

講師 一般社団法人 石橋伝統技術保存協会
理事長 尾上 一哉 氏

(2) 表彰式

- ・熊本県知事表彰
- ・熊本県職業能力開発協会会長表彰
- ・（一社）熊本県技能士会連合会長表彰

全国技能競技
大会関係

1 第59回技能五輪全国大会
(1) 熊本県地方予選会

期	区別	職 種	参加者数	職 種	参加者数
前 期		家具製作	1	左 官	1
		フラワー装飾	1	—	—
後 期		建築大工	1	配 管	18

※予選会参加者数 5職種22名（前期 3職種3名、後期 2職種19名）

(2) 参加支援等

東京都において12月17日から12月20日にかけて開催され、6職種（配管、家具、建具、建築大工、洋裁、造園）に参加した選手（9名）に対し、練習材料代等の支援を行った。

成績は次のとおりであった。

入 賞	競 技 職 種	氏 名	所 属
敢闘賞	配 管	松岡 亮佑	熊本県立小川工業高等学校 (設備工業科)

2 第16回若年者ものづくり競技大会

愛媛県において8月4日及び5日にかけて開催され、7職種（機械製図CAD、旋盤、フライス盤、電気工事、建築大工、自動車整備、造園）に参加した選手（8名）の参加申込手続き等の支援を行った。

成績は次のとおりであった。

入 賞	競 技 職 種	氏 名	所 属
銀 賞	旋 盤	中村 叶	熊本県立技術短期大学校 (精密機械技術科)
銀 賞	建築大工	鳥越 楓樹	熊本県立球磨工業高等学校 (伝統建築専攻科)
敢闘賞	建築大工	西村 健	熊本県立高等技術専門校 (総合建築科)

地域における
技能振興

技能フェアへの支援

一般社団法人熊本県技能士会連合会が主体となって開催される県内各地における技能フェアに支援し参画した。

(IV) 他の試験

コンピュータ
サービス技能
評価試験

(中央協会との
共催事業／協
会自主事業)

一般募集試験及び認定施設試験の結果は次のとおりであった。

(1) 令和3年度一般募集試験実施状況(前期7月、後期12月)

ワープロ部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	0	0	0.0
2 級	4	2	50.0
3 級	12	8	66.7
計	16 (21)	10 (8)	62.5 (38.1)

() 内は令和2年度、以下同じ

表計算部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	1	0	0.0
2 級	0	0	0.0
3 級	16	9	33.3
計	17 (17)	9 (4)	52.9 (23.5)

情報セキュリティ部門 ※一般募集試験のみ実施

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
単一等級	1	1	100.0
計	1	1	100.0

(2) 令和3年度認定校実施状況(令和3年5月6日～令和4年3月31日)

ワープロ部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	5	5	100.0
2 級	478	258	54.0
3 級	693	546	78.8
計	1,176 (1,435)	809 (1,020)	68.8 (71.1)

表計算部門

区 分	申請者数	合格者数	合格率 (%)
1 級	11	7	63.6
2 級	440	251	57.0
3 級	1,233	706	57.3
計	1,684 (1,775)	964 (994)	57.2 (56.0)

申請者総数 2,894名(一般34名、認定2,860名)

※前年度 3,249名(一般39名、認定3,210名)

ビジネス・キャリア検定試験

事務系職種に従事される方々の職業能力について、国が定めた職業能力評価基準に準じ事務系職種を8分野43試験に区分し、共通の指標による客観的な能力を評価するため中央職業能力開発協会主催の試験を実施した。

期	試験日	会場	級別	申請者数
前期	10月3日(日)	崇城大学(F号館)	1級	0
			2級	52
			3級	86
			計	138
後期	2月20日(日)	崇城大学(F号館)	2級	37
			3級	51
			BASIC級	3
			計	91
合 計				229 (246)

()内は、令和2年度

前期合格者数 46名(2級~17名、3級~29名)

後期合格者数 33名(2級~13名、3級~19名、BASIC級~1名)

総合格者 79名(前年度~100名)

事 項	実 施 状 況
<p>V) 受託業務 若年技能者人材 育成支援等事業 (厚生労働省)</p> <p>技能五輪全国大会予選の実施等</p> <p>ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組</p>	<p>1 技能五輪全国大会の予選会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月上旬に関係各所に配布していた参加意向確認のアンケート結果を取りまとめた。 ・ 新型コロナウイルスの影響により業務優先とし、参加対応が困難であり要望がなかった。 <p>2 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p> <p>標記の各競技大会において、下記のとおり本県から出場した選手及びその指導者に対して旅費及び工具運搬費の援助を行った。</p> <p>(1) 第16回若年者ものづくり競技大会(開催地:愛媛県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①開催時期:令和3年8月4日(水)~8月5日(木) ②参加者:選手8名、指導者8名 ③職 種:旋盤、フライス盤、機械製図CAD、自動車整備、電気工事、建築大工、造園 <p>(2) 第59回技能五輪全国大会(開催地:東京都)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①開催時期:令和3年12月17日(金)~12月20日(月) ②参加者:選手9名、指導者7名 ③職 種:配管、家具、建具、建築大工、洋裁、造園 <p>1 小中学生を対象としたものづくり体験イベント「くまもと地域ものづくりフェア」の開催</p> <p>(1) 第1回「くまもと地域ものづくりフェア」(場所:南関町)</p> <p>※令和3年8月下旬を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。</p> <p>(2) 第2回「くまもと地域ものづくりフェア」(場所:八代市)</p> <p>※令和4年1月上旬に予定していたが、イベントを併催する八代市において、まん延防止重点措置期間でもあり、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施の可否を検討している状況でもあったため、委託費の予算執行状況等も踏まえ参加を見合わせた。</p> <p>2 熟練技能者等の派遣</p> <p>(1) 実技指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ①実施件数 43回(7校) ②受講者数 464人日 ③職 種 フラワー装飾、金属熱処理、園芸装飾

3 「地域発！いいもの」応援事業（中央技能振興センター主催）
地域で行われている産業振興、指導者育成等に資する特色ある取組や制度を発掘し「地域発！いいもの」として選定し、広く国民に周知することにより地域における技能振興や技能尊重の気運を高め、さらに地域の活性化を図ることを目標とする本事業について、下記のとおり実施した。

(1) 「地域発！いいもの」応援事業の周知（募集）

ア 募集案内の送付による周知

①送付先：各市町村、協会会員、関連業界団体・組合、連携会議構成委員、工業系高校

②件数：延べ196件

イ 当協会（技能振興コーナー）のホームページに募集要項を掲載するとともに、ポータルサイト「技のとびら」から詳しい応募方法や申請書類のダウンロードできるよう案内を行なった。

(2) 「地域発！いいもの」応募結果

①申請件数：1件（選定団体として認定された）

②選定団体名：熊本県立水俣高等学校

③取組名称：「水俣高校機械科生徒による鳥獣被害対策プロジェクト「イノシカハンターズ」

* 県内では、平成29年度に一般社団法人 石橋伝統技術保存協会（山都町）の「石橋技術者養成講座」、令和元年度に山鹿灯笼協会（山鹿市）の「山鹿灯笼の技術・技法の継承、後継者の育成」、令和2年度の「伝統建築専攻科 伝統建築の技を受け継ぐ人材を育てる（熊本県立球磨工業高等学校）」の選定に続き4例目となった。

(3) 選定証及び盾の伝達式を実施

①実施日：令和4年3月8日（火） 17時00分～

②場所：熊本県立水俣高等学校

③広報活動：熊本県商工労働部商工雇用創生局労働雇用創生課を通じて、県庁の記者クラブに熊本県技能振興コーナーで作成した報道用資料を投稿してもらうよう依頼を行った。伝達式当日には、2社から取材を受け、新聞（熊本日日新聞3月12日（土）朝刊）で報道される等、県民に熊本県立水俣高等学校の技能継承・後継者育成に対する熱心な取組を広く伝えることができた。

4 グッドスキルマーク事業の実施

直接、消費者に対して、一級技能士等が技能を駆使した製品等について、技能が活かした付加価値の高い製品等であることを広く周知することを目的とするグッドスキルマーク事業促進のため、下記のとおり実施した。

<p>ものづくりマイスター、IT マスター及びテックマイスターの認定・登録</p>	<p>(1) グッドスキルマーク事業の周知 (募集)</p> <p>ア 募集案内の送付による周知</p> <p>①送付先：協会会員、関連業界団体・組合、連携会議構成委員、令和2年度1級合格者の所属事業所</p> <p>②件数：237件</p> <p>イ 連携会議において「グッドスキルマーク事例集」を配布</p> <p>(2) グッドスキルマーク認定申請の応募結果</p> <p>①応募件数：2件</p> <p>②職種：樹脂接着剤注入施工、防水施工</p> <p>③認定数：2件</p> <p>5 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツ作成支援 社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、若者が技能労働者の道へ入職することを促進するため、令和3年度の卓越した技能者の表彰の被表彰者150名の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援を行った。</p> <p>○取材対象者(令和3年度「現代の名工」被表彰者) 安田 敬一郎 氏(めっき) (株)オジックテクノロジーズ</p>
	<p>1 ものづくりマイスター等の開拓 ものづくりマイスターの不足・不在の職種を勘案し、1級技能士の所属する企業・業界団体等へ訪問しものづくりマイスターの役割、本制度の趣旨等を説明する等、候補者の情報収集を行った。</p> <p>2 ものづくりマイスター・IT マスター及びテックマイスターの認定・登録 申請にあたっては、認定候補者から提出された申請書の受付、確認を行い、不備のあるものについては、添付書類の追加、修正等の指示を行い、取りまとめてセンターに提出した。</p> <p>本年度認定者数</p> <p>①ものづくりマイスター認定者数：延べ6人(実人員4人) (内訳) 新規：建築板金1人、内装仕上げ施工2人、石材施工1人 追加：空気圧装置組立て1人、建具製作1人</p> <p>②テックマイスター認定者数：機械加工1人</p> <p>3 ものづくりマイスター等への説明・研修</p> <p>(1) ものづくりマイスターに対して、指導技法等講習を以下のとおり実施した。</p> <p>ア 第1回「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」</p> <p>①開催日：令和3年9月29日(水) 13時～17時00分</p> <p>②会場：阿蘇熊本空港ホテルエミナース1階 藤の間</p> <p>③対象者：新たにものづくりマイスターの認定を受けた者</p> <p>④受講者数：2名(内1名は令和2年度第5回で認定を受けた者)</p> <p>⑤講師：濱崎 俊博 氏(元東海大講師)</p> <p>⑥内容：・指導法について・実技指導の進め方 ・個人情報の保護、セクハラ・パワハラの防止</p>

イ 第2回「ものづくりマイスターに対する指導技法等講習」

- ①開催日：令和4年1月21日(金) 13時～16時30分
- ②会場：公益財団法人くまもと産業支援財団(1階・小会議室)
- ③対象者：新たにもものづくりマイスターの認定を受けた者
- ④受講者数：2名
- ⑤講師：荒瀬 英幸 氏
- ⑥内容：同上

(2)「ものづくりマイスター-職種別事例発表・意見交換会」(中央技能振興センター主催)へのものづくりマイスターの派遣

- ①開催日時：(Zoomを利用したオンライン研修会)
- (1)仕上げ職種：令和4年2月14日(月)13時30分～16時30分
- (2)機械保全職種：令和4年2月15日(火)13時30分～16時30分
- (3)造園職種：令和4年2月16日(水)13時30分～16時30分
- ②参加者：上記(1)(2)に伊東幸彦マイスターが参加し、(2)では事例発表を行った。

(3)「ものづくりマイスター(ITマスターを含む)等に対する指導技法等講習の講師向け講習会」(中央技能振興センター主催)

- ①開催日時：令和3年11月12日(金)14時00分～16時30分
- ②会場：Zoomを利用したオンライン研修会
- ③対象者：各県技能振興コーナーが開催する指導技法講習を行う(予定を含む)講師
- ④受講者数：1名(電子機器組立て職種)
- ⑤講師：森和夫氏(株式会社技術・技能教育研究所 代表取締役)
- ⑥内容：(1)イントロダクション
(2)指導者の役割と必要な能力
(3)技術・技能指導の原理原則
(4)熟練とは何か、暗黙知カンコツをどう指導するか
(5)技能分析表で技能を整理する(演習)
(6)技能分析表を使った指導の仕方
(7)まとめ・質疑応答

若年技能者の人材育成に係る相談・援助

1 ものづくりマイスター派遣のコーディネート

- (1) 技能振興コーナーの窓口において、企業・団体・学校等からの相談・要請に応じ、技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した技能向上に係る取組方法や訓練施設・設備等に対する助言等、効果的な指導を行うため、指導内容にマッチしたもののづくりマイスターを選定し、派遣に係るコーディネートを行った。
- (2) 企業や高校等の要請に応じて、効果的な指導を行なうため、要請先の担当者と話し合い、指導内容、指導レベルに合致したマイスターの選定を行った。また、講習後、その都度マイスターからの活動記録簿を提出させ、的確な指導が行われているかの確認を行った。

ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施

2 ものづくりマイスター制度の普及・PR

県内の小中学校・高校に対し、教育現場の技能に対する関心を高め、同時に技能の重要性・必要性への理解促進を図るために「ものづくりマイスターの案内」を配布し、「目指せマイスター」プロジェクトの周知に努めた。

また、中小企業に対しては、ものづくりマイスターの活用促進を図ることを目的に「技能者の人材育成に関するアンケート調査」及び「ものづくりマイスター制度」、「ものづくりマイスター活用好事例集」を配布し、周知に努めた。

1 ものづくりマイスター等による実技指導

中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマイスター等の派遣による実技指導を下記のとおり実施した。

(1) ものづくりマイスターの実技指導について

対象者	実施日数	マイスター派遣者数	延べ受講者数 (人日)
中小企業・ 団体	138 人日 (176 人日)	164 人日 (187 人日)	765 人日 (626 人日)
高校以上の 学校	316 人日 (367 人日)	359 人日 (418 人日)	4,093 人日 (4,165 人日)
計	454 人日 (543 人日)	523 人日 (605 人日)	4,858 人日 (4,791 人日)

() 内は昨年度

(2) IT マスターの実技指導について
なし

(3) テックマイスターの実技指導について

- ①実施件数 1 件 (企業)
- ②派遣日数 10 人日
- ③受講者数 80 人日

2 「目指せマイスター」プロジェクト

(1) 「ものづくりの魅力」講座

ア 小中学校の授業等へのものづくりマイスターの講師派遣

- ① 実施件数 10 校 (対象：児童・生徒)
- ② 受講者数(延べ参加者数) 362 人日 (昨年度 831 人日)
- ③ 実施職種：建築大工、菓子製造 (洋菓子、和菓子)、和裁、陶磁器製造 (絵付け)、電子機器組立て、パン製造、みそ製造、建築板金

イ ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所・訓練施設等見学

※学校側の見学を要望する事業所がものづくりマイスターの所属する事業所と異なり、実施に至らなかった。

ウ 学校の教師、児童・生徒を対象とした「ものづくりの魅力」発信講座へのものづくりマイスターの講師派遣
受講者数 45 人日(昨年度 129 人日)

<p>連携会議の開催</p>	<p>(2) 「ITの魅力」発信講座 ア 小学校の授業等へのITマスターの講師派遣 ①実施件数 3校 ②受講者数 112人日（内1校は2日間に分けて実施） イ 講座内容 情報リテラシー、セキュリティ、モラルの概念を学び、生徒が自らの日常の事例と結びつけることにより、情報社会の危険性や正しい使い方等についての必要性についてグループワークを交えながら、学ぶ講義を行った。</p> <p>地方公共団体や経済団体等と連携会議を設置し、年度当初に、実施計画書を踏まえた事業実施に当たっての連携・協力の在り方の方針決定、年度末に当年度の事業実施状況等の報告を行うために開催する。</p> <p>開催日及び議題</p> <p>(1) 第1回連携会議 ① 開催日：令和3年5月25日(火) 15時30分～17時00分 ② 会場：ホテルメルパルク熊本 3階 烏帽子 ③ 出席者：14名 ④ 議題 ・令和2年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告について ・令和3年度若年技能者人材育成支援等事業推進計画について</p> <p>(2) 第2回連携会議 ① 開催日：令和3年12月9日(木) 15時30分～17時00分 ② 会場：ホテルメルパルク熊本 3階 杵島 ③ 出席者：12名 ④ 議題 ・令和3年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告について ・令和4年度に向けた改善事項および令和4年度事業概要について</p>
<p>全国会議等の開催によるセンター・コーナー間の連携の強化等</p>	<p>1 令和3年度「若年技能者人材育成支援等事業」に係る全国会議 ※新型コロナウイルス感染症対応のため、参集方式からWEB会議（Zoom）となった。 ア 日時：令和3年5月20日（木） イ 出席者：都道府県地域技能振興コーナー職員 ウ 事務局：中央技能振興センター エ 議題： ・厚生労働省、中央技能振興センター紹介 ・中央技能振興センター長挨拶 ・厚生労働省（能力評価担当参事官）挨拶 ・厚生労働省説明等 ・中央協会説明等（配付資料の説明（事前質問の回答）等）</p> <p>2 令和3年度「九州・沖縄ブロック技能振興コーナー職員会議」 ※新型コロナウイルス感染症対応により、参集方式からWEB会議（Zoom）となった。</p>

	<p>ア 日 時：令和3年11月17日(水)</p> <p>イ 出席者：都道府県地域技能振興コーナー職員</p> <p>ウ 事務局：中央技能振興センター</p> <p>エ 議 題：</p> <ol style="list-style-type: none">1 令和3年度の事業進捗状況等について（センター説明）<ul style="list-style-type: none">・ものづくりマイスター等の実績について・中央技能振興センターにおける事業実施状況等について・説明事項に対する質疑2 令和3年度事業における技能振興コーナー活動について（意見交換等）<ol style="list-style-type: none">(1) 【各コーナーからの報告】<ul style="list-style-type: none">・コーナーの事業運営の概況・ものづくりマイスター等事業における現状と課題・下半期において、事業目標達成に向け、工夫していること等(2) 【意見交換】
--	--

令和3年度収支決算書(一般会計)

(収入)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	収入決算額 (B)	増減 (B-A)	備考	
一般収入			44,527,000	△ 80,000	44,447,000	44,448,193	1,193		
	会費		3,270,000	△ 25,000	3,245,000	3,245,200	200		
		会費	3,270,000	△ 25,000	3,245,000	3,245,200	200		
	補助金			41,257,000	△ 55,000	41,202,000	41,202,993	993	
			技能向上対策費補助金	40,907,000	0	40,907,000	40,907,000	0	
			技能五輪選手強化育成補助金	350,000	△ 55,000	295,000	295,993	993	
事業収入			90,326,000	△ 7,665,000	82,661,000	82,664,140	3,140		
	受検手数料		89,401,000	△ 7,520,000	81,881,000	81,883,540	2,540		
			実技手数料	24,346,000	55,000	24,401,000	24,401,300	300	
			学科手数料	8,711,000	△ 977,000	7,734,000	7,734,500	500	
			若者減免補助金	19,274,000	△ 2,300,000	16,974,000	16,974,000	0	
			外国人技能実習事業収入	32,294,000	△ 4,998,000	27,296,000	27,296,200	200	
			コンピューター一般試験手数料	177,000	△ 30,000	147,000	147,120	120	
			コンピュータ認定校試験手数料	4,200,000	604,000	4,804,000	4,804,800	800	
			ビジネスキャリア検定試験事務手数料	399,000	126,000	525,000	525,620	620	
	講習手数料			925,000	△ 145,000	780,000	780,600	600	
			講習手数料	925,000	△ 145,000	780,000	780,600	600	
寄附金及び賛助金			500,000	0	500,000	500,000	0		
	寄附金及び賛助金		500,000	0	500,000	500,000	0		
			寄附金及び賛助金	500,000	0	500,000	500,000	0	
諸収入			399,000	△ 13,000	386,000	392,396	6,396		
	雑収入		399,000	△ 13,000	386,000	392,396	6,396		
			雑収入	399,000	△ 13,000	386,000	392,396	6,396	
繰越金			2,838,000	0	2,838,000	2,838,163	163		
	繰越金		2,838,000	0	2,838,000	2,838,163	163		
			繰越金	2,838,000	0	2,838,000	2,838,163	163	
収入合計			138,590,000	△ 7,758,000	130,832,000	130,842,892	10,892		

(支出)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	支出決算額 (B)	増減 (A-B)	備考
管理費			44,978,000	△ 1,860,000	43,118,000	42,807,550	310,450	
	人件費		35,128,000	△ 396,000	34,732,000	34,693,159	38,841	
		報酬	750,000	△ 204,000	546,000	525,000	21,000	
		給料	18,000,000	△ 135,000	17,865,000	17,860,880	4,120	
		諸手当	10,790,000	△ 107,000	10,683,000	10,682,782	218	
		福利厚生費	4,700,000	50,000	4,750,000	4,736,497	13,503	
		中退金共済掛金	888,000	0	888,000	888,000	0	
		事務費	8,250,000	△ 514,000	7,736,000	7,478,910	257,090	
	旅費	600,000	△ 250,000	350,000	308,239	41,761		
	交際費	500,000	△ 432,000	68,000	67,300	700		
	一般需用費	1,000,000	0	1,000,000	867,134	132,866		
	役務費	1,200,000	0	1,200,000	1,168,985	31,015		
	借料及び損料	3,500,000	△ 307,000	3,193,000	3,216,732	△ 23,732		
	負担金	250,000	0	250,000	244,000	6,000		
	公租公課	1,000,000	600,000	1,600,000	1,531,720	68,280		
	備品購入費	200,000	△ 125,000	75,000	74,800	200		
	会議費	600,000	50,000	650,000	635,481	14,519		
	会議費	600,000	50,000	650,000	635,481	14,519		
	繰入金		1,000,000	△ 1,000,000	0	0	0	
		退職給与積立金	1,000,000	△ 1,000,000	0	0	0	
事業費			93,312,000	△ 5,598,000	87,714,000	86,470,276	1,243,724	
	開発振興費		2,240,000	△ 650,000	1,590,000	1,528,177	61,823	
		認定訓練指導援助費	100,000	△ 100,000	0	0	0	
		認定訓練校役職員研修費	200,000	△ 200,000	0	0	0	
		職業能力開発促進大会費	500,000	△ 150,000	350,000	344,219	5,781	
		職業訓練実施助成費	440,000	0	440,000	440,000	0	
		職業訓練等講習会費	500,000	300,000	800,000	743,958	56,042	
		職業能力開発推進者交流プラザ費	500,000	△ 500,000	0	0	0	

(支出)

(単位:円)

款	項	目	当初予算額	補正額	最終予算額 (A)	支出決算額 (B)	増減 (A-B)	備考
	技能検定費		83,372,000	△ 2,910,000	80,462,000	79,462,800	999,200	
		委員(補)手当	8,900,000	0	8,900,000	8,836,500	63,500	
		賃金	11,700,000	△ 1,100,000	10,600,000	10,531,116	68,884	
		旅費	4,780,000	△ 280,000	4,500,000	4,334,178	165,822	
		食糧費	400,000	△ 190,000	210,000	188,174	21,826	
		一般需用費	9,600,000	0	9,600,000	9,494,382	105,618	
		試験材料費	21,400,000	△ 700,000	20,700,000	20,629,330	70,670	
		役務費	4,000,000	1,200,000	5,200,000	5,119,239	80,761	
		借料及び損料	5,600,000	3,200,000	8,800,000	8,665,016	134,984	
		報償費	200,000	△ 131,000	69,000	68,827	173	
		保険料	600,000	△ 172,000	428,000	427,316	684	
		外国人技能実習評価試験費	15,692,000	△ 4,339,000	11,353,000	11,066,882	286,118	
		技能検定集中プロジェクト実施費	500,000	△ 398,000	102,000	101,840	160	
		技能振興費		5,000,000	△ 1,955,000	3,045,000	3,047,385	△ 2,385
	技能振興推進事業費		2,000,000	△ 988,000	1,012,000	1,011,181	819	
	技能五輪全国競技大会費		3,000,000	△ 967,000	2,033,000	2,036,204	△ 3,204	
	技能評価試験費		2,400,000	0	2,400,000	2,215,820	184,180	
		コンピュータ試験経費	2,300,000	0	2,300,000	2,145,650	154,350	
		ビジネスキャリア検定試験費	100,000	0	100,000	70,170	29,830	
	書籍購入費		300,000	△ 83,000	217,000	216,094	906	
書籍購入費		300,000	△ 83,000	217,000	216,094	906		
予備費		300,000	△ 300,000	0	0	0		
	予備費	300,000	△ 300,000	0	0	0		
	予備費	300,000	△ 300,000	0	0	0		
支出合計			138,590,000	△ 7,758,000	130,832,000	129,277,826	1,554,174	

収入130,842,892円－支出129,277,826円＝1,565,066円

令和3年度受託事業特別会計

収 支 決 算 書

(若年技能者人材育成支援等事業受託)

(収入) (単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	備考
受 託 費	39,600,000	39,042,138	557,862	
計	39,600,000	39,042,138	557,862	

(支出) (単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	備考
事 業 費	31,606,777	31,301,638	305,139	
①ものづくりマイスターの認定・登録	195,715	55,783	139,932	
②ものづくりマイスターの活用	24,788,254	25,101,317	△ 313,063	
③地域における技能振興事業等	4,330,612	3,947,276	383,336	
④連携会議	324,976	288,655	36,321	
⑤全国斉一的事業	114,000	33,444	80,556	
⑥その他の事業	294,220	334,221	△ 40,001	
⑦事業管理費	1,559,000	1,540,942	18,058	
管 理 費	4,393,223	4,191,215	202,008	
①人件費	4,393,223	4,191,215	202,008	
消費税	3,600,000	3,549,285	50,715	
計	39,600,000	39,042,138	557,862	

557,862 円は 厚生労働省へ返還

財 産 目 録

熊本県職業能力開発協会
令和4年3月31日現在(単位:円)

科 目	摘 要	金 額	
資 産 の 部			31,425,910
(流動資産)			27,618,426
普 通 預 金	肥後銀行県庁支店 (普)1048891	2,820,005	
定 期 預 金		22,018,491	
	肥後銀行県庁支店 (定)3219008	12,018,491	
	熊本銀行本店(定)345940	10,000,000	
未 収 金	コンピュータサービス技能評価試験手数料等	2,779,600	
立 替 金	中央協会へ振込手数料	330	
(固定資産)			3,807,484
備 品	備品49点	3,118,012	
建 物	プレハブ倉庫2	689,472	
負 債 の 部			14,453,360
(流動負債)			14,453,360
未 払 金	試験材料費、外国人技能評価試験実施費、福利厚生費、税金等	1,599,197	
預 り 金	3月分保険料	393,972	
前 受 金	随時級受検料	1,932,000	
仮 受 金	令和4年度前期技能検定受検料等	109,700	
退職給与引当金		10,418,491	
差 引 正 味 財 産			16,972,550

貸借対照表

熊本県職業能力開発協会

令和4年3月31日

(単位:円)

資産の部		負債及び資本の部	
(流 動 資 産)	27,618,426	(流 動 負 債)	14,453,360
普 通 預 金	2,820,005	未 払 金	1,599,197
定期預金(肥後銀行)	12,018,491	預 り 金	393,972
定 期 預 金 (熊 本 銀 行)	10,000,000	前 受 金	1,932,000
未 収 金	2,779,600	仮 受 金	109,700
立 替 金	330	退 職 給 与 引 当 金	10,418,491
(固 定 資 産)	3,807,484		
備 品	3,118,012		
建 物	689,472		
		(正 味 財 産)	16,972,550
		うち当期剰余金	1,565,066
合 計	31,425,910	合 計	31,425,910